

教育プログラムの特徴

人々の健康な暮らしを支える看護には、地域での暮らしとその背景にある文化を理解することが大切です。本学では、三重県の地域事情や健康課題を楽しく探求するとともに、看護職として働くこと・学ぶことの意味を考えるプログラムを提供します。具体的には、三重県の地域特性や医療サービスなどの知識を学び、健康づくりプログラムの検討や作成に取り組みます。さらに県内で活躍する看護職の体験談を通して、三重県の看護の実際を知ることができます。

学生の学び

「行政と医療政策」「運動処方論」という科目をとおして、三重県の地域特性や健康づくり対策を学び、「キャリアデザイン」では、現場で活躍する看護職の話を聞き、自分の将来像を描きます。各科目は演習・グループ活動を取り入れ、学生の主体的な学修を促します。グループワークを通して調整能力やコミュニケーション能力を身につけることができます。

県内企業採用担当者への一言

三重県立看護大学は三重県の看護の質向上の拠点です。看護師・保健師国家試験受験資格に要するカリキュラムを学ぶだけでなく、三重創生ファンタジスタ（ベーシック）資格を持った学生は、三重県の地域性や文化に魅力を感じ、主体的に地域の健康課題に取り組む姿勢を身につけています。三重県の看護のリーダーとして活躍することが期待されます。



連絡先

●資格及び採用については

三重県立看護大学 教務学生課（TEL：059-233-5603 Mail：kyomu@mcn.ac.jp）